

会報

# いまだ青春

(題字は野村萩市長)

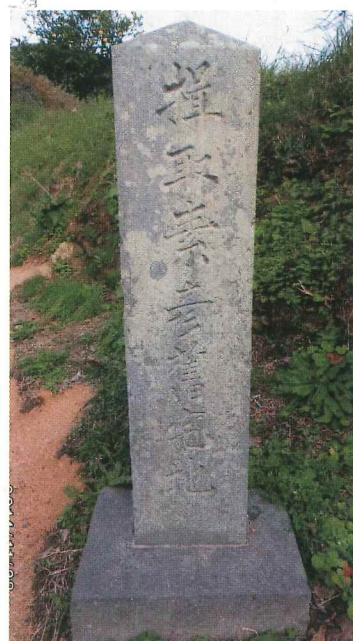
第48号

編集発行

公益社団法人  
萩広域シルバー  
人材センター



NHK大河ドラマの  
ゆかりの地  
揖取素彦旧宅地跡



事務局長	森田 一宏	職員一同	監事	田原 肇	神田 安子	村木 泰雄	増野 公照	中村 久一	金子 勝子	池永 勲
------	-------	------	----	------	-------	-------	-------	-------	-------	------

平成二十七年 元旦





# 新年のごあいさつ



萩市長  
野村 興 兒

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

萩市東部地域（須佐・田万川・つみ地区）における記録的な豪雨から一年五カ月が経過し、JR山陰線の全線運転再開や国道一九一の須佐地区内の交通規制解除など一部に明るい兆しも見えてきましたが、被災者の生活再建、新たなまちづくりを目指して、引き続き復興に向けて全力で取り組んでいくところです。

さて、国内景気は都市部を中心に緩やかに回復しつつあるものの、地方においては、依然厳しい状況が続いています。萩市内では、少子・高齢化に伴う集落や地域の活力低下を

はじめ、一次産業における後継者不足が深刻化しています。こうしたなか、国においては、「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、「地方創生」を旗印に地方の再生に向けた取り組みが行われようとしています。

萩市としても、農、水、商の連携支援と「萩ブランド」の創出、市内への企業誘致、起業化支援を行いながら、販路拡大・雇用拡大を図り、農林水産業および商工業の振興に向けて、国と連携して積極的に取り組んでいきたいと考えています。

こうした現状のなか、平素、貴センターにおかれましては、多様化する市民のニーズに対応しながら、高齢者の社会参加を推進されておられることに対し、役員員並びに会員の皆様方のご努力に深く御礼を申し上げ

げます。高齢化の進展が顕著である萩市にとって、地方創生を実現していくためには、誰もが意欲と能力のある限り、働くことができる「生涯現役社会」の信条に基づき、地域社会への参加を希望する経験豊かな高齢者の方々に対して、その適正に応じた作業を配分し事業を推進する貴センターの果たす役割が、一層重要であると認識しています。

今年、待望のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」がいよいよ放映され、ドラマを通じて萩の様々な先人が明治維新に果たしてきた功績も大きく紹介されることや、萩市を含む産業遺産群「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」のユネスコの世界文化遺産登録に向けた動きなど、国内だけでなく世界からも注目される機会となることから多くの来訪者が見込まれると見込んでいます。このまたとない好機に、豊富な知識と経験をお持ちのおられる貴センター会員の皆様と共に萩を訪れる多くの方々にその魅力やおもてなしの心をお伝えできれば幸甚に存じます。

最後になりましたが、貴センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。新春のご挨拶といたします。

ご活躍が地域にとつてなくてはならない存在となっております。今後、地域社会において、高齢者の役割は益々重要になってまいります。皆様の卓越した技術と豊かな経験が、地域にさらに活かされることを、地域の活性化につながることを切に願っております。

終わりに、萩広域シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝で一層のご活躍されることを祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



理事長  
池 永 勲

平成二十七年の新しい年を迎えおめでとうございます。

皆様には穏やかな新春をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年の日本は、地球温暖化の影響が集中豪雨・台風・火山の噴火等異常気象で大きな災害・被害の多い年であったと思われ、又十一月に衆議院が解散され年末の総選挙で慌しさを増加しました。

経済動向は、大手企業には景気回復の評価があるものの、中小企業、地方住民にとっては景気回復が感じられず、消費税増税や社会負担の増加に厳しい生活を余儀なくされています。

シルバー人材センターは定年退職後の社会参加に意欲のある健康な高齢者に日常生活に密着した就業機会を確保提供し高齢者の知識と経験を活かし、生きがいの充実・地域社会の活性化に貢献しています。

事業面では適正就業の指導により派遣事業を実施することで経費増となるため発注者の意向により会員を直雇されたことにより、会員の減少と就業がなくなる等厳しい運営を余儀なくされましたが会員や役員が一丸となり民間の就業拡大に努力を頂きました。

平成二十六年十月末までの就業状況は、会員数四九七人請負事業の受注件数二、六

四九件、受注契約金額は一三八、四三一、八六三円、就業率八六・三％、派遣事業の受注件数二四件、受注契約金額は二一、九八二、二一九円、併せて一六〇、四一四、〇八二円であり、前年同期比九、八二五、七四五円の減額でありました。

後期の就業実績の向上に向けて、公共や一般家庭の新規受注増を図るため、会員を始め役員が一丸となり取り組んで参ります。

平成二十七年は、地域創生法の具現化実施により地方の早急な景気回復の実現を期待して、新規就業開拓に努めると共に新規会員の増加拡大に一層の努力をして参ります。

事業運営については、効率的に見直し節約に心掛け健全な運営に努力をして参りますので、行政を始め関係機関・会員・役員のご理解ご支援をお願い申し上げます。

シルバー人材センターの基本理念は「自主・自立・共働・共助」であり、高齢者が知識と経験を活かして地域に貢献・福祉の実現・生きがい就業となり会員同士の積極的な場となる努力をして参りますので会員の皆様のご支援をお願いします。

また、NHKの大河ドラマ吉田松陰の妹文が主人公の「花燃ゆ」の放送が始まり来萩観光客の増加が期待されますが、就業場所での「おもてなし」には気をつけて就業して頂きますようお願いいたします。

終わりに、今年も末年で穏やかな一年となり皆様健康で元気に活躍されたい年となるよう祈念申し上げます。



阿武町長  
中村 秀 明

新年あけましておめでとうございます。シルバー人材センターの会員の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、会員の皆様には「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、地域社会の活性化に貢献されておられることに対し、敬意と感謝を申し上げますとともに、私も行政の数々の業務についても多大なご支援・ご協力をいただいております。ここに心からお礼申し上げます。

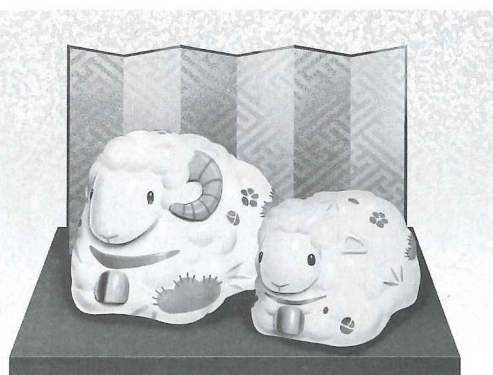
さて、昨年は、一昨年のような、記録的な集中豪雨による大きな被害もなく一安心したところでありますが、被災地域の日も早い復旧・復興を願っているところであります。

一方、このところの社会情勢においては、長引くデフレからの脱却と日本経済の再生に向けての、いわゆる「アベノミクス効果」が、早期に地方においても実感されるよう望ま

れているところでありますが、国においては、昨年十一月には「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、「地方創生」をキーワードとする人口減少対策や地域活性化対策を総合的かつ計画的に実施するとされたところであります。

そうした中、阿武町では、昭和三十年一月一日に「阿武町」が誕生し、今年の元旦をもって、町制施行六十周年を迎えることとなりました。阿武町の六十年の歴史を祝い、更なる飛躍の年となるよう、新たな基本構想・総合計画等の策定や新たな事業への取り組みなど、記念すべき年、また、新たな発展を願う年にしたいと考えています。

なお、町行政の推進におきまして、会員の皆様方におかれましては、建物管理業務、コミュニティワゴン運転業務、園児送迎業務、清掃管理業務などをはじめ、多くの業務において地域貢献を頂いており、皆様方の







奉仕作業（草刈）田万川地区会員 26.10.29  
下小川ふれあいセンター 災害仮設住宅

### シルバー人材センターは活躍しています！

10月はシルバー事業普及月間でした。全国のシルバー人材センターでは様々な取り組みを行っています。当センターでは、10月と11月にわたり、萩・阿武・むつみ・須佐・田万川の各地区の会員さんの協力のもと、祭りやイベントに参加してのシルバー事業普及活動と、奉仕作業を行っての地域貢献との二つに分けて活動しました。

今後も、なおいっそう公益社団法人として、地域とともに発展して行きたいと考えています。



奉仕作業（襖張り）萩地区会員  
26.10.27 有備館



奉仕作業（草刈）須佐地区会員  
26.11.14 旧須佐分校跡地

奉仕作業（市道清掃）むつみ地区会員  
26.11.19 むつみ園～清月院の市道



26  
・10  
・30  
奉仕作業（芝刈）阿武地区会員  
グリーンパークあぶ



奉仕作業



シルバー事業普及活動  
須佐赤米フェスタ参加 26.11.16



普及活動



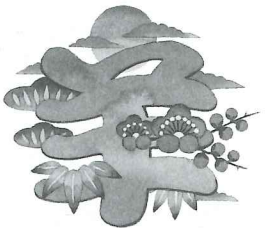
シルバー事業普及活動  
萩ふるさとまつり 26.11.8







# の会員に聞いてみて



今年、干支を迎える会員さんに聞いてみました。

- ① 住所
- ② 入会年
- ③ 趣味
- ④ 人生におけるドラマ
- ⑤ 今年の抱負
- ⑥ シルバーに一言

- ① 川島
- ② 24年9月
- ③ 園芸・ドライブ
- ④ 転勤先でリフレッシュできたこと
- ⑤ 健康でがんばりたい
- ⑥ 和をもって就業したい



宇田川 晃さん

- ① 江向
- ② 23年9月
- ③ 読書
- ④ 孫が生まれたこと
- ⑤ 健康に気をつけたい
- ⑥ これからもがんばります



大田 謙治さん

- ① 古萩町
- ② 22年12月
- ③ ウォーキング
- ④ 大病からもどったこと
- ⑤ 元気で働くこと
- ⑥ がんばりましょう



北野 光政さん

- ① 玉江
- ② 15年10月
- ③ 酒
- ④ 消防団でがんばりました
- ⑤ 元気で働くこと
- ⑥ 仲よく健康にしましょう



多々納 弘司さん

- ① 須佐
- ② 19年4月
- ③ 囲碁・ゴルフ
- ④ 豪雨災害
- ⑤ 体が動く間・挑戦
- ⑥ お世話になります



田村 憲行さん

- ① 新川
- ② 18年7月
- ③ 日本古代史
- ④ 自分で選んだ人生の裏表
- ⑤ 死ぬまで楽しく過ごしたい
- ⑥ 楽しくやらせてもらっています



藤田 栄治さん

- ① 須佐
- ② 26年4月
- ③ 旅行
- ④ 二度災害にあったこと
- ⑤ 元気で過ごすこと
- ⑥ 今年もがんばります



中野 博史さん

- ① 平安古
- ② 24年9月
- ③ 魚釣り
- ④ 健康でこれたこと
- ⑤ ずっと健康でいたい
- ⑥ とともにがんばりましょう



守永 秀雄さん

## 事務局・出張所だより

事務局長

森田 一宏

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、おそろいで楽しいお正月を迎えられたことと思います。今年も穏やかで希望と期待の持てる年であることをお祈り申し上げます。

さて、昨年はアベノミクスの新しい経済活動のかけ声で経済状況も長引くデフレ状況から脱却が見込まれるのではと期待されましたが、今年の景気はどうなるでしょうか。

次に昨年の夏は天候不順が続き、屋外作業はかばかしくなく発注者には大変ご迷惑おかけしました。今年も異常気象には早めに情報を入手して、対応することが可能であれば準備をしておきたいものです。

平素は、当センターに対し多くの方々からご支援ご鞭撻を頂きありがたくこの場をお借りしてお礼申し上げます。お陰で、今年度上半期の時点で、予定収入見込額の約67%を達成することが出来ました。公益法人会計という制約の中で、役員及び会員一丸となって、計画的に予算等の執行

に引き続き留意する所存ですので、今後ともご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

当センターの抱えている課題の一つに会員不足があります。高齢化社会、過疎化社会といわれて久しい現在、多くの方々、自主・自立・共働・共助の考え方のもと、元気で働けるうちは、働いてみようという思いで、一人でも多くの方が入会して頂ければ幸いです。

最後に今年も健康管理に留意され、幸多き年でありますことを重ねて申し上げます。新年のごあいさつに代えさせていただきます。

阿武出張所 所長

岡 久雄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様方には輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は会員の高齢化等に伴い、大勢の退会者が発生し、就業に対し大きく影響を受け減収に歯止めをかけようと、会員一同が共働、共助の精神で頑張り、ある程度の成果を上げることができました。これも会員が常に発注者の気持ちになつて積極的に就業して頂き、本当にありがたく思っております。

さて、今後もシルバー人材

むつみ出張所 所長

内田 忠

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様にはお健やかな新春をお迎えのことと思います。会員の皆様は年齢にかかわらず生涯現役で、能力を十分に発揮して生き生きと働いていただいております。大変な実績をみることも出来ました。誠に感謝しております。また地域の皆様からも大変喜ばれています。

しかし、昨年は米価の下落が大きく、むつみ地区は高齢化率も50%を超えており受注件数の減少を心配しております。一方農家の人材確保が困難となっており、国も援農隊マッチング支援にシルバー人材センターの協力を求めています。

今年も新会員の勧誘と会員の健康管理に心を配り、安全第一、地域に愛される明るく楽しいシルバー人材センターを目指してまいりますので、一層のご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

須佐出張所 所長

五藤 龍三

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかな新春をお迎えのことと存じます。

豪雨災害の影響・消費税ア

田万川出張所 所長

中野 昭一

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平成二十五年七月末の豪雨災害から一年六カ月経過しましたが、田万川・須佐地域では、河川、道路、農地等の災害復旧工事が続けられています。一日も早い地域の復旧・復興を願っております。

現在、各地域で少子・高齢化による過疎化が進んでいます。このような地域社会の中で、シルバー人材センターの役割は、ますます重要になってまいります。これからも、会員の皆さんの経験と技術を活用され、地域でご活躍していただきたいと思います。これからも、本年も引き続きよりきめ細かな業務の推進を図り、地域住民の方々に喜んでいただけるシルバー人材センターを目指し、さらに努力してまいりますのでより一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



安全だより

「見逃すな

ヒヤリで済んだ

あの経験」

(全国統一安全就業スローガン)

安全委員長 村木 泰雄

あ！危ない おっと！危ない ヒヤリ ハットで 無事回避出来た事柄も ああよかった で済まさず「どうしてそうだったか」「回避するにはどうしたらよかったか」など検証してみることは事故防止の重要な情報となるものです。

作業前後のミーティングや休息時間「ヒヤリ・ハット」の経験を話

安全+就業中の事故状況

地区	発生日	内容	傷害・物損
萩	5月2日	草刈	ガラス破損
萩	5月23日	草刈	ガラス破損
萩	10月24日	草取	胸腰椎骨折

合い 情報を共有しましょう。

経験の浅い人 現場に不慣れな人にとつては 重要な危険予知の情報です。

また作業に当たっては 常に潜在的危険を予知するよう心がけ緊張感をもって実施しましょう。

適正就業にご理解を！

公益社団法人では、これまで以上に適正就業についての取り組みが求められています。

就業日数・就業時間・継続長期就業について、是正や調整を図っていきますので、会員の皆様のご理解をお願いします。

また、希望職種の変更や就業可能な仕事等のある方は申し出下さい。適性を考慮の上、今後の就業の提供に反映したいと思えます。

継続就業の交替の申し出は早目にご連絡下さい。毎年、何人かの会員さんが年度末に突然事務所に来られて、来週から交替したいとありますが、急には手配もできないだけでなく、発注者にもご迷惑をおかけいたしますので、その旨よろしくお願



健康管理について

近年、発注者から会員さんの健康状態について、よくお尋ねががあります。

会員さんの中には日頃から健康には留意して、食事や適度の運動を通して健康管理に努めている話を聞きますが、発注者は客観的な指標を求められる事が多くセンタ―としても対処を考えねばなりません。

そこで自治体による検診等が市町等の広報紙を通じて案内されていることですので、受診された方は結果紙等を保管されて、発注者から求められた時は説明ができるように心掛けて下さい。また、個別に他の診療等での結果紙も、場合によっては役に立つ場合もありますので保管をお願いします。特に、派遣として就業している会員さんは、派遣元である山口県シルバー人材センター連合会から、健康管理についてお尋ねされる場合がありますので宜しくお願

配分金所得と確定申告について

センターで得た「配分金収入」は所得税法上「雑所得」に区分され、65万円まで控除されます。1月下旬に「配分金支払証明書」を作成しますので、確定申告が必要な方は、各自で手続きをして下さい。

配分金支払日

- 1月23日(金) 2月25日(水)
- 3月25日(水) 4月24日(金)
- 5月25日(月) 6月25日(木)
- 7月24日(金) 8月25日(火)
- 9月25日(金) 10月23日(金)
- 11月25日(水) 12月25日(金)

事故緊急時の連絡  
シルバー人材センター  
の休日及び時間外

緊急連絡先

- ☎090-7974-5503 (萩)
- ☎080-5628-9530 (阿 武)
- ☎080-5628-9535 (むつみ)
- ☎080-5611-9328 (須 佐)
- ☎080-5611-9334 (田万川)

広報編集委員会

- 委員長 中村 久一
- 委員 神田 安子
- 委員 藤谷 幸資
- 職員 森田 一宏